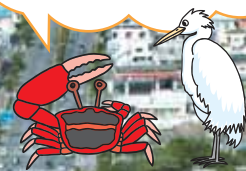


ひやごんしっち 海を守る比屋根湿地!

～比屋根湿地は環境悪化が進んでいます～

湿地・海岸は汚れた水をきれいにする役割があり、多くの種類の生物が小さな命を育む場所になります。



平成20年3月現在

比屋根湿地には豊かな自然・生き物がいっぱい

●比屋根湿地の中では、沖縄本島中部東海岸で一番元気なマングローブや泥干潟、みおすじ(水みち)など色々な環境が作られています。

●冬には、たくさんの渡り鳥が比屋根湿地や泡瀬干潟を訪れ、えさ場や休憩場として利用しています。



① マングローブ



② 緑のトンネルとみおすじ



③④ 鳥たちのえさ場・休憩場

（ 湿地の中は、都市部では見られない色々な鳥・魚やカニなどの生き物がすんでいます。 ）



アオサギ



コサギ



セイタカシギ



オキナワハクセンシオマネキ



シオマネキ



ミナミビハゼ

比屋根湿地は環境悪化が進んでいます。

下水道に接続されていない家などから、生活雑排水が雨水幹線に入り、その先にある比屋根湿地、泡瀬海岸に流れています。



比屋根湿地が上流からの汚れをキャッチして泡瀬の海を守っていますが、大雨や台風時には一気に海に流れ出ます。



湿地内にゴミ(電化製品、タイヤ、弁当ガラ等)が不法投棄され、悪臭の発生や環境悪化を招いています。

湿地の北側(サンエー側)では陸地化が進み、外来種のマングースやヒラギギク等の動植物が多くなってきています。



みんなで比屋根湿地 泡瀬の海をきれいにしよう!

沖縄県と沖縄市では、比屋根湿地・泡瀬の海を改善するための協議会を設立しました。

比屋根湿地・泡瀬地区海岸環境改善推進協議会 事務局

沖縄県土木建設部 港湾課 TEL.098-866-2880

ご意見・ご要望は 沖縄市建設部 東部海浜開発局計画調整課 TEL.098-939-1212

詳しくは

<http://www.pref.okinawa.jp/kowan/>

再生紙を使用しています。 植物性大豆インキ使用。